

つながろう 湯浅!

子育て・
家庭教育情報誌

すまいる²



平成28年5月

第14号

湯浅町
湯浅町教育委員会



遠足で上級生の心の中もった新入生歓迎会! 田村小学校



雨で延期になり、改めて5月2日に行った遠足。

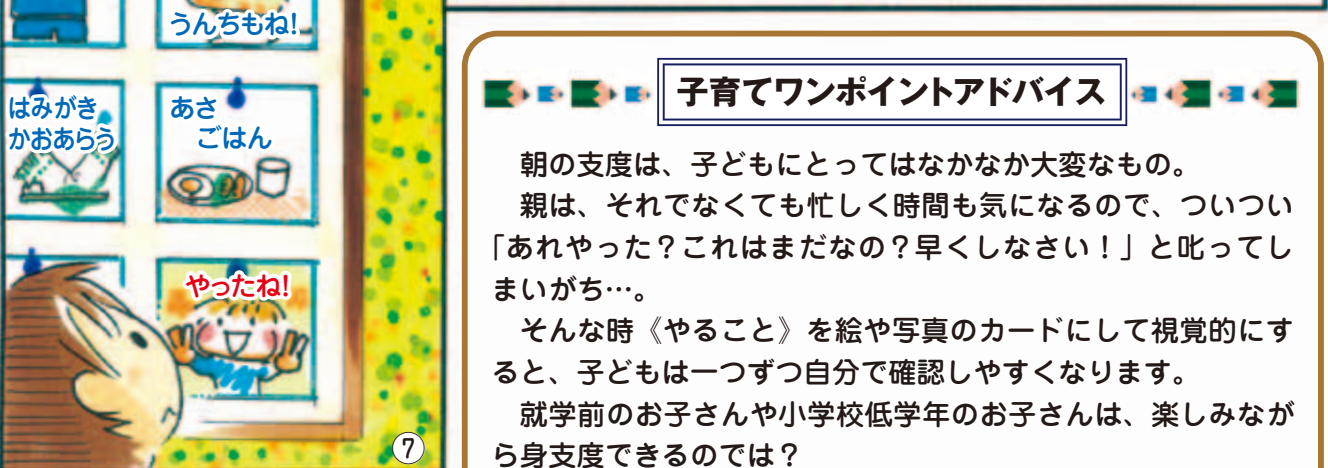
この日は晴天に恵まれ出雲から山を越え栖原海岸までのコースを、一年生も上級生に荷物を持ってもらうなどをして、がんばって歩き通しました。

栖原海岸では、上級生が一年生を歓迎するため、児童会が中心になり全校生徒で〇×クイズやボール運び、二人三脚、しっぽとりなどのゲームを楽しみ、縦割りのなかよし班での活動においても、異年齢の交流を通して思いやりの心や優しさが育っていることを感じられた春の遠足でした。



すまいる家の一日

《 ナイス アイデア? 》



子育てワンポイントアドバイス



朝の支度は、子どもにとってはなかなか大変なもの。

親は、それだけでなく忙しく時間も気になるので、ついつい「あれやった?これはまだなの?早くしなさい!」と叱ってしまいがち...

そんな時《やること》を絵や写真のカードにして視覚的にすると、子どもは一つずつ自分で確認しやすくなります。

就学前のお子さんや小学校低学年のお子さんは、楽しみながら身支度できるのでは?

一つの方法としての提案です。

はまちゃん の 簡単クッキング No.14

毎日忙しい食事の用意…。
たまには、インスタントもねっ！



《インスタントラーメンを食べる時に一工夫》

1人分 カップ麺に表示の kcal +野菜で 13kcal +卵 (M) で 76kcal

〔材料〕 1人分

- ・好みのカップラーメン …………… 1個
- ・もやし …………… } 合わせて
- ・レタス又はキャベツ …… } 80～100g
- ・ゆで卵 …………… 1個



- ★程よく野菜に火が通り、シャキシャキ美味しく食べられます。
- ★野菜を入れる事で食物繊維やビタミンミネラル類が摂れます。
野菜に含まれるカリウムは塩分の排泄してくれます。ラーメンの汁を残すと塩分の取りすぎを防ぎ高血圧の予防になります。

〔作り方〕

- ① お湯を沸かす。ゆで卵のカラをむく。
- ② 野菜を洗い、レタスやキャベツは食べやすい大きさに手でちぎる。



- ③ カップラーメンのふたをあけ、表示通りに添付の具材を入れ、野菜をカップ一面にのせる。(少しギュウギュウに詰めても大丈夫)
- ④ 熱いお湯を野菜に注ぎ、分量の目盛りまで入れる。ふたをして表示の時間より10～20秒多めに蒸らす。
- ⑤ ふたをあけ、スープを入れて麺と野菜を混ぜ合わせる。ゆで卵をトッピングする。



人権子育て講演会

“子どもも大人もスマホどう向き合う！？”



5月19日(木)湯浅中学校で行われた篠原嘉一先生の講演を、身近なツールとしてスマホや通信のできるゲーム機等をよく使っている生徒たちは、とても興味深く先生のお話を聴いていました。

また同日夜に行われた保護者や一般の方を対象にした講演も大勢のご参加があり、熱心にメモをとる方々の姿が見られました。

「知らない」「わからない」では子どもを守れません。

大人も子どもも、モバイルの持つ危険性や安全な使い方を知ることの大切さを学ぶことができたのでないかと思います。



《中学生の感想より…》

- ・…(略)…写真だけでなく言葉一つだけで自分や家族、友だちの人生を棒にふってしまおうと実感しました。先生が見せてくれたツイッターでUPされた写真を見ても自分にも可能性はあると思うと笑えませんでした。…(略)…今日は素敵な講演ありがとうございました。



《保護者の感想より…》

- ・以前講演を聴きぜひ子どもに聞かせたいと思い連れて来ました。
- ・今日、話をきかせていただいてここまで怖いものだと知りませんでした。参考になりました。ルール作りも大切ですね。





子どもとスマホ・タブレット みなさんのお宅では…？



前年度末、情報誌をお届けする際に「お子さんとスマホや携帯、タブレット」についてうかがったところ、色々とお話を聞かせていただくことができました。

そのときのお話の一部を紹介させていただきます。



・スマホは高校生になってからと家で決めている。
(中学生、複数のご家庭)

・親もまだガラケーなのに、子どもにもスマホなんて持たせない！
・今は必要ないので持たせない。
(中学生のご家庭)



・子どもが知らない人とLINEで話をしていたのに気がついてビックリした！！
(小学生複数のご家庭)



・ゲームをしているんだと思ったら知らない人と通信していた！(小中学生複数のご家庭)
(Twitter や Facebook その他、などでも同様の回答あり)



・塾や習い事の送り迎えの連絡手段として必要で、持たせている。
(小中学生複数のご家庭で…)

・みんな持たせてるみたいだし…。迷ってる。
(小学生のご家庭)
・まだ持たせていないけど、友だちが持っているので持ちたいみたい…。(小学生のご家庭)
・外出するとき動画を見せたら、味をしめて見たがって困る。
(乳幼児のご家庭)
・親の知らないうちに、いじっていることがある。
(乳幼児のご家庭)
(4件とも複数のご家庭で…)



スマホやタブレット等モバイルと子どもに振り回されている(?)家庭もチラホラ…。でも中には、『調べ物はモバイルを使わず、図鑑などでゆっくり調べるようにしている。』と、あえてアナログの良さを活用している家庭もありました。

便利で楽しいだけでなく、親はスマホの持つ怖い面もよく知り、子どもを守っていく必要があるのではないのでしょうか？

そのために親子でよく話し合って、正しい使い方を守れるようにしたいものですね。

編集後記

この前、愛犬を散歩に連れて行こうと表に出すと突然、物置の方を見て吠え猛烈な勢いで走って行き、一瞬で口には何かくわえて戻って来ました！

ギャー！何を捕まえたん？！ネコ？イタチ？

と、パニックになっている私の足元にボトンと落とされたのは、使い古しの“たわし”…。(ちなみに犬は持ってきた“たわし”に、もう興味なし。)



おバカな家の犬は、“たわし”を何か生き物と見間違えたんでしょうね。あきれて『…あんた～その、そそっかしい所、誰に似た？』と、犬に話けると、(タイミングよく?) パッと私の顔を見上げました。私と愛犬、ナイスなお笑いコンビです。

(わたしの“たわし”…オカンより)

編集部では皆様の投稿を募集しております。

『子どもの楽しいひとこと』『子育ての思い出』『我が家のルール』等々、内容は何でも結構です。また、感想等もどしどしこちらまでお寄せ下さい。

湯浅町 子育て・家庭教育支援チーム「とらいあんぐる」

●(代)TEL63-2525 子育て・家庭教育担当まで

